

2 目標達成計画

目標達成計画は、自己評価及び外部評価結果をもとに次のステップへ向けて取り組む目標を職員一同で話し合いながら作成します。
目標が一つも無かったり、逆に目標をたくさん掲げすぎて課題が焦点化できなくならないよう、事業所の現在のレベルに合わせた目標水準を考えながら、優先して取り組む具体的な計画を記入します。

【目標達成計画】					
優先順位	項目番号	現状における問題点、課題	目標	目標達成に向けた具体的な取り組み内容	目標達成に要する期間
1	45	重度者の入浴がシャワー浴になる日が多くなっている。	法人内のディサービスに機械浴がある。機械浴を使用するには外に出て行く必要があり冬季は無理な面があるが暖かい日は機械浴で安全にゆっくりと入浴出来るようにする。将来的にはグループホームの個浴浴槽で機械浴を実施出来るようにしたい。	職員全員が機械浴を安全に使用できる方法や技術的な面を学ぶ。 入浴するには職員2名対応が必要で職員の人員配置を考慮する。	6 か月
2					か月
3					か月
4					か月
5					か月

注1) 項目の欄については、自己評価項目のNo.を記入して下さい。
注2) 項目数やセルの幅が足りない場合は、行を挿入して下さい。